大村警察署協議会第2回会議議事概要

日時	自 13時30分 令和2年4月24日 金曜日 晴天 至 14時52分
場所	大村警察署訓授室
出 席 者	1 協議会 西畑会長 伊藤委員 瀬戸口委員 中牟田委員 村川委員 2 警察署 小松署長 松永副署長 浦警務課長 新田生活安全課長 吉岡交通課長 野田地域課長 吉次刑事課長 中尾警備課長 3 書記 警務係長
会議の状況	1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見である「少年に対する犯罪・非 行抑止」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 中学校・高校を対象とした非行防止広報啓発活動の実施 当署独自に作成した少年非行防止ボスターを活用し、各学校や ゲームセンター等学生が集まる場所に掲示し、少年非行防止を呼 びかける啓発活動を実施した。 (2) 中学校等を対象とした不審者対応訓練・スマホ教室の実施 中学校・高校等を対象として、不審者対応訓練を実施するなど して、犯罪の被害に遭わないように指導し、また、インターネット空間において、生徒自身が加害者・被害者とならないためスマホを使用する上での注意事項等を指導するとともに、非行防止講話を実施した。 (3) 少年補導員との合同パトロール・夜間検問等の実施 大村地区少年補導活動を行うとともに、当署員によるゲームセンターのパトロールや夜間検問を実施するなど、少年の非行防止活動を実施した。 2 令和2年1月から3月までの業務重点推進結果について 各課長から、次のとおり説明があった。 (1) 生活安全課関係 ア 犯罪抑止対策の推進 イ 少年の非行防止・犯罪被害防止活動の推進 (2) 地域課関係 ア 巡回連絡による管内実態把握活動の推進 イ 110番通報の適正な利用促進の広報活動 (3) 刑事課関係

- ア 各種犯罪の検挙
- イ 暴力団排除活動の推進
- (4) 交通課関係
 - ア 自転車が関係する交通事故抑止対策の推進
 - イ 高齢運転者の交通事故抑止対策の推進
- (5) 警備課関係
 - ア テロ対策の推進
 - イ 大規模自然災害等緊急事態への的確な対応
- 3 業務重点推進計画について

各課長から、次のとおり説明があった。

- (1) 生活安全課関係
 - ア 特殊詐欺等の犯罪抑止対策の推進
 - イ 新学期における少年の非行防止・犯罪被害防止活動の推進
- (3) 刑事課関係
 - ア 各種犯罪の検挙推進
 - イ 暴力団排除活動の推進
- (4) 交通課関係
 - ア 子供が関係する交通事故抑止対策の推進
 - イ 交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進
- (5) 警備課関係
 - ア テロ対策の推進
 - イ 大規模自然災害等緊急事態への迅速・的確な対処
- 4 諮問テーマに対する答申について

署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。

- (1) 諮問テーマ
 - 市民と警察が連携してできる犯罪抑止対策について
- (2) 協議会からの答申

西畑会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容 について確認があり、全会一致で了承された。

- ア 警察が作成した防犯指導チラシ等を各企業等へまとめて配布 し、各企業等が市民へ配布する活動をすれば、より多くの人に 情報提供できる。
- イ 防災ラジオや公共交通機関の車内広報など他機関と連携した 広報を実施することでより多くの情報提供が可能となる。
- ウ 挨拶や声かけをすることで犯罪の芽を摘むことができるため 地域内での挨拶運動を行うことが防犯につながる。
- 5 諮問テーマの設定について

署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次 回会議において答申されることとなった。

(1) 諮問テーマ

自転車の盗難防止対策の効果的な推進について

(2) 設定理由

			本年3月までの大村市内での自転車盗は15件発生しており前年 同期と比べ9件増加している状況にあり、自転車の盗難防止対策 の効果的な推進について参考となる意見を伺いたい。
提	出意	見	○ 新型コロナウイルス感染症に関連して発生する犯罪防止活動の推進について 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響で起こる環境 変化に伴って発生する犯罪防止に取り組んでいただきたい。特 に、家庭内でのDV対応、子供の見守りについて強化していた だきたい。